

## 【2017年第15号】

### 深圳・民間消費の一層の拡大 に向けた支援策を発表

多田依真 EMA TADA

香港支店  
業務開発室

T +852-2823-6091

E EMA\_TADA@HK.MUFG.JP

2017年11月14日

三菱東京UFJ銀行  
The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.  
A member of MUFG, a global financial group

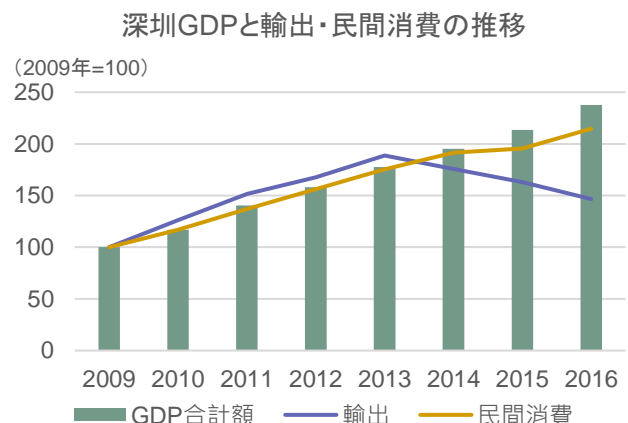
11月1日、深圳市経済貿易と情報化委員会は、『消費拡大の一層促進に関する若干措置（意見徴収稿）』（以下、同措置）を発表した。同措置では、深圳小売業の大型化、消費環境のスマート化、及び新しいビジネスモデルの導入による消費創出を狙った各種の支援及び補助策を打ち出している。本稿では、同措置発表の背景とともに、深圳市民間消費の拡大に対する具体的な支援策について簡単に紹介したい。

#### 1. 背景

中国は近年、経済の近代化に取り組み、従来の輸出型経済から消費型経済へと方向転換した。その後、各地で中央政府の要請に応じ、国内消費の拡大に向けた関連措置の検討や相次ぐ刺激策を導入した。

輸出型経済の代表であった深圳でも、内需拡大に向け、2009年10月から3年間で、インフラ建設、環境保護と改善、産業イノベーション等多数の分野にわたる計242プロジェクトに対し、総額3,879億元に達する内需拡大補助金を交付した。また、国内消費の持続成長を目指し、2013年から2015年にそれぞれEコマース事業、Eコマース関連物流業、商業貿易物流業の一層の促進に関する措置<sup>1</sup>を導入しており、内需拡大に繋がる産業成長の環境整備に注力してきた。この一連の政策により、深圳市の民間消費総額は、近年の輸出不振のなかでも年々増加し、同市のGDP成長に貢献している。また、今年10月に開催された共産党大会においても、消費市場体制の完備による消費増強が経済の持続的発展へ大きな役割を果たすことが繰り返して強調された。

このような背景の下、深圳市はEコマースを始めとする新たな消費手段の導入加速、及び供給構造のレベルアップに向けた新たな支援策として、同措置を発表した。



【出所】深圳市国民経済と社会発展統計報告

<sup>1</sup> 深府【2013】119号、深府弁【2014】11号、深府弁【2015】3号

## 2. 主な内容

同措置では、深圳市政府の企業に対する支援とサービス向上を掲げているが、資金面では、持分投資や再編促進等の市場化手段による小売の新形態・新業態での発展強化を目指し、総額20億元の『小売産業発展基金』を設けるとしている。同措置で掲げられた主な政府支援プロジェクトとその補助内容は、以下の通り。

### 【小売大手企業への助成金】

推進プロジェクト	支援策
小売業の大型化	<ul style="list-style-type: none"> <li>小売金額が1億元増加する毎に50万元の奨励金（最大1千万元まで）</li> <li>『世界TOP500』、『中国TOP500』、または『中国フランチャイズTOP100』に入る企業に対し、それぞれ3,000万元、1,000万元、500万元の奨励金</li> </ul>
大手小売業の誘致	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内外の業界をリードする老舗小売業と通販業者、及びその決済センターを誘致し、ケースバイケースでの総合支援策を実行</li> </ul>
製造大手の販社設立	<ul style="list-style-type: none"> <li>販社による小売額が10億元超の企業に対し、1億元毎に50万元の奨励金</li> </ul>

### 【消費環境の整備】

推進プロジェクト	支援策
商業基礎施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>大手チェーン店が5,000平米以上の店舗または物流センターを新設時、投資額の30%を補助（1社につき最大300万元）</li> </ul>
コミュニティ（中国語：社区）での消費品質引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>社区におけるスマート商業プラットフォーム構築、自動化小売の推進等</li> <li>チェーン店が社区で開業する際、1社につき最大300万元を補助</li> </ul>
専門消費市場の設立	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子機器、宝飾品、アパレル等における垂直統合型市場の創出に注力し、専門市場の新築・改築に対し投資額の30%を補助（1社につき最大300万元）</li> </ul>
消費信用体制の健全化	<ul style="list-style-type: none"> <li>法治、監督管理体制の強化による偽造品、価額詐欺行為の取締まり</li> <li>食品、薬品等、市民の健康に係わる商品を重点に、追跡システムの構築により消費の安全を保障</li> </ul>

### 【新業態の導入と推進】

推進プロジェクト	支援策
ECの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業の「全チャネル販売モデル<sup>2</sup>」導入を奨励。O2O<sup>3</sup>連携による全チャネル経営方式導入の企業に対し、投資額の30%を補助</li> <li>EC向けコールドチェーン、物流センター建設、物流のラストワンマイル問題<sup>4</sup>の解決に係わるプロジェクトに、投資額の30%を補助</li> <li>EC大手の誘致、及び中小EC事業者支援のため、年間通販額2,000万元超の起業に対し販売増1,000万元毎に5万元の奨励金（1社につき最大100万元）</li> </ul>
小売店の機能向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>小売店によるIoT等新技術、または、体験型、テーマ型等新業態の導入プロジェクトに、投資額の30%を補助。ただし、1社につき最大300万元</li> <li>自社ブランドでの小売額が小売総額の10%を超える場合に、超過比率2%毎に50万元の奨励金。ただし、1社につき最大300万元</li> </ul>

<sup>2</sup> 実店舗以外、PCモール、スマホモール、WeChat店舗、アプリ販売及び第三方ショッピングサイト出店等の販売方式

<sup>3</sup> オンラインとオフラインの購買活動の相互連携を意味する。例としては、オンラインで商品価格や仕様を調べた上で店舗に赴き店頭で商品を購入する、オンラインで配布されるクーポンを実店舗で使用する、店頭で用意された情報源からオンラインに接続して商品やサービスの詳細情報にアクセスする等

<sup>4</sup> 最寄りの配送センターから顧客配達地点までの道のり、商品受渡までの最後の区間を指す。宅配便取扱個数の増加と比例し、受取人の不在により再配達が必要となるケースが増えており、こうした配達効率に影響する問題等を指す

### 【供給と消費の制度改革新】

推進プロジェクト	支援策
越境EC推進によるアウトバウンド消費の国内還流	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前海湾EC政策を市内税関特別区域に適用、前海にグローバル輸入品取引ハブとO2O体験店舗の建設加速</li> <li>• 大手小売事業の域外販売物流拠点、域外購買センターの設立を支援</li> </ul>
イミグレーションの商業化促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 深圳湾及び文錦渡で免税店を新設、取扱商品を増加</li> <li>• 出国時増値税還付受付対象商店を市内に分布、増加</li> <li>• 皇崗の改築及び落馬洲河套地区の“港深イノベーション科技园”開発を促進し、文錦渡ポートを中心とするハイエンド消費区とサービス型消費区を建設</li> <li>• 深圳湾や文錦渡等にモールを建設、入出国旅客による消費拡大を促進</li> </ul>
消費供給品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新技術、デザイン、及び新製造プロセスの利用により、高品質、高付加価値な高級品の提供を奨励</li> <li>• 標準化戦略とブランド戦略を実施し、教育、健康、文化、旅行、養老、医療美容等のサービス消費領域でのリーダー企業を育成、サービス品質を向上</li> <li>• アパレル、ジュエリー、時計等ファッション産業がユーザー体験、カスタムデザインの方向性で発展加速することを奨励</li> </ul>
自動車並行輸入の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動車の並行輸入を推進するため、安全認証から税関価額審査まで効率的な政府サービスを提供</li> <li>• また、O2O自動車並行輸入サービスプラットフォーム、及びその関連施設の開発建設に投資額30%を補助。ただし、1プロジェクトにつき最大500万元まで</li> <li>• 深圳の業者が深圳で輸入販売した並行輸入車一台につき3,000元を補助</li> </ul>

### 【消費潜在力の掘り起し】

推進プロジェクト	支援策
販売促進活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 大手小売企業による販売促進会開催に対し広告宣伝費の30%を補助(1社につき最大200万元)</li> </ul>
販売促進の宣伝強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 買物、旅行、外食、娯楽における幅広い販売促進活動の情報提供アプリ『壹深圳』や『深圳消費地図』を発信し、消費情報を随時配布</li> </ul>
消費クレジットの利用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 消費者金融企業、及び自動車金融企業の業務パイロットを支援</li> <li>• 自動車、家電、文化、旅行、教育等での消費者金融の利用を拡大</li> <li>• 企業と金融機構の協力強化により、商業信用サービス機構の発展を促進</li> <li>• 自動車等大型商品の信用保険に対する補助政策を検討</li> </ul>

### 3. まとめ

深圳市は、消費市場の整備から新たな供給・消費制度の創出、消費潜在力へのアプローチに至るまで、資金面、サービス面で小売企業を支援し、更なる消費市場の拡大と促進に繋げることを目指している。

財政資金の具体的な配分と運用については、これから詳細な計画を作成する予定であるが、こうした政府の後押しが、品質やブランド力強化に繋がり、更には、販路の工夫や拡大により、これまで海外に流出していた旺盛な購買力が深圳市に回帰することが考えられよう。

以上

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。

Copyright 2017. The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. Hong Kong Branch. All rights reserved.